

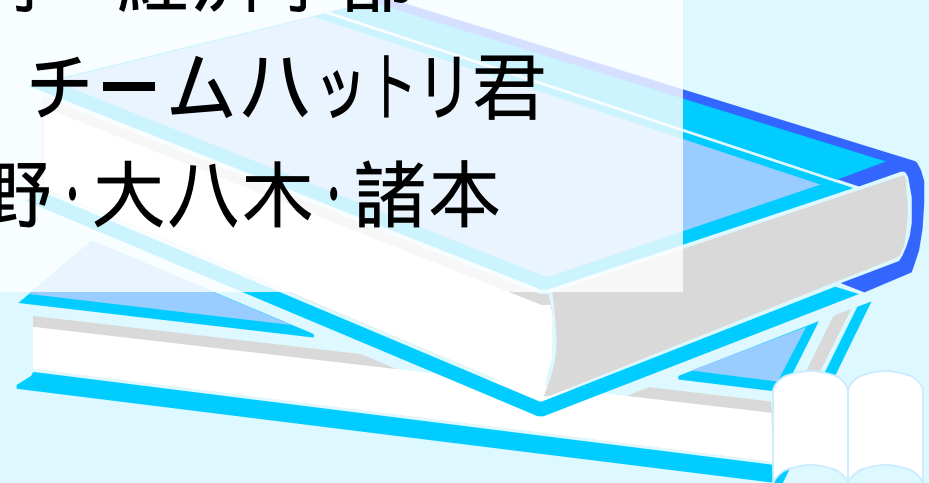
# おとりが秘める可能性

~我々の選好はどこまであやふやなのか~

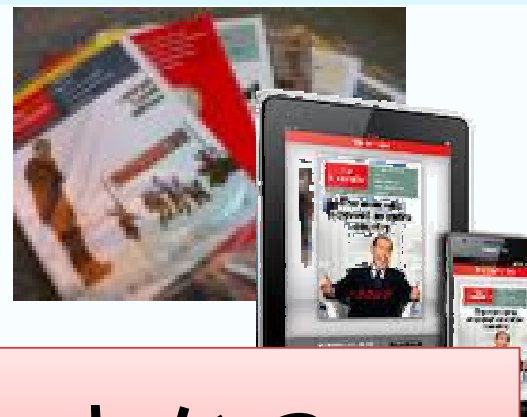
大阪経済大学 経済学部

服部ゼミナール チームハットリ君

丸山・高橋・宇野・大八木・諸本



# ダン・アリエリーの実験



どちらを選びますか？

エコノミストの購読プラン

Web購読

\$ 59

72%

Web+雑誌

\$125

28%

# ダン・アリエリーの実験



## エコノミストの購読プラン

Web購読	雑誌購読	web+雑誌
\$ 59	\$ 125	\$ 125
72% 14%	0%	28% 86%

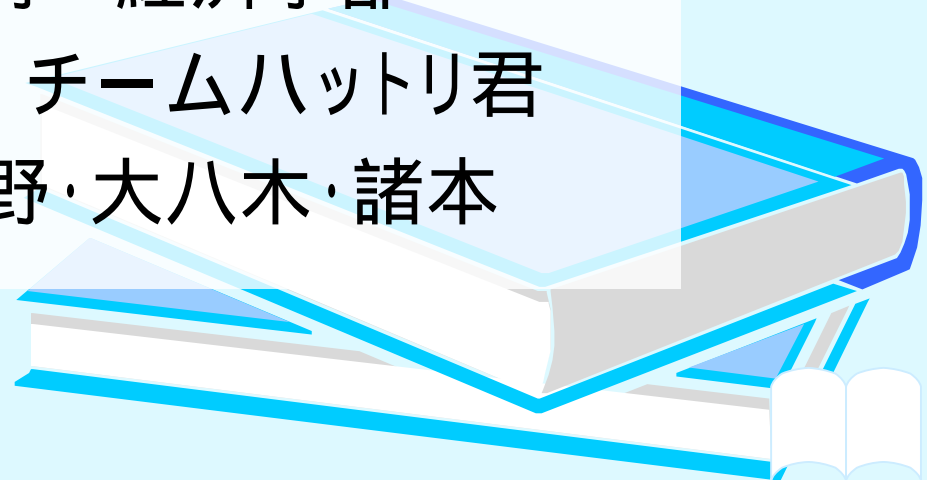
# おとりが秘める可能性

~我々の選好はどこまであやふやなのか~

大阪経済大学 経済学部

服部ゼミナール チームハットリ君

丸山・高橋・宇野・大八木・諸本



# 実験1 \*フライドポテトの購入\*

## グループ1



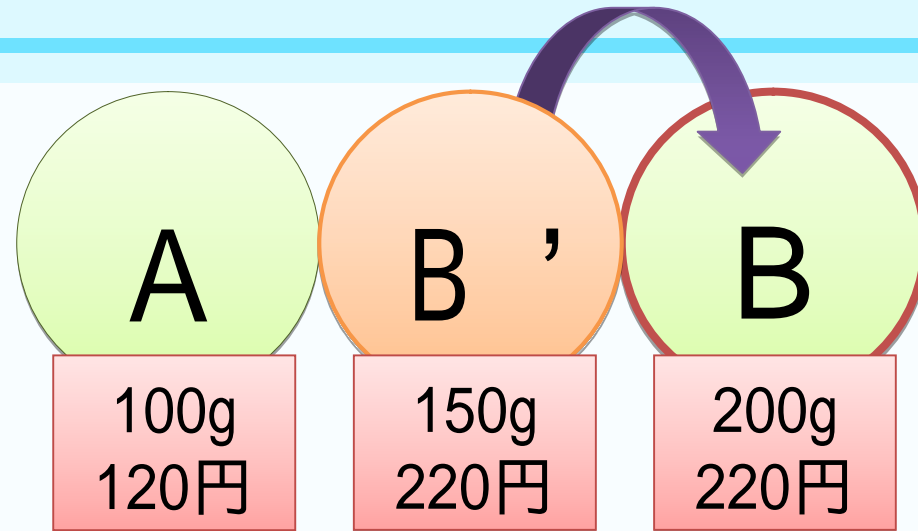
100g-120円 80g-120円 200g-220円

## グループ2



100g-120円 150g-220円 200g-220円

## おとり効果/非対称優越効果



選択肢(B)の「劣った選択肢」(B')が紛れ込むと、もとの選択肢(B)の魅力が高まる効果。

劣った選択肢(B')はもう一方の選択肢(A)には劣らない。

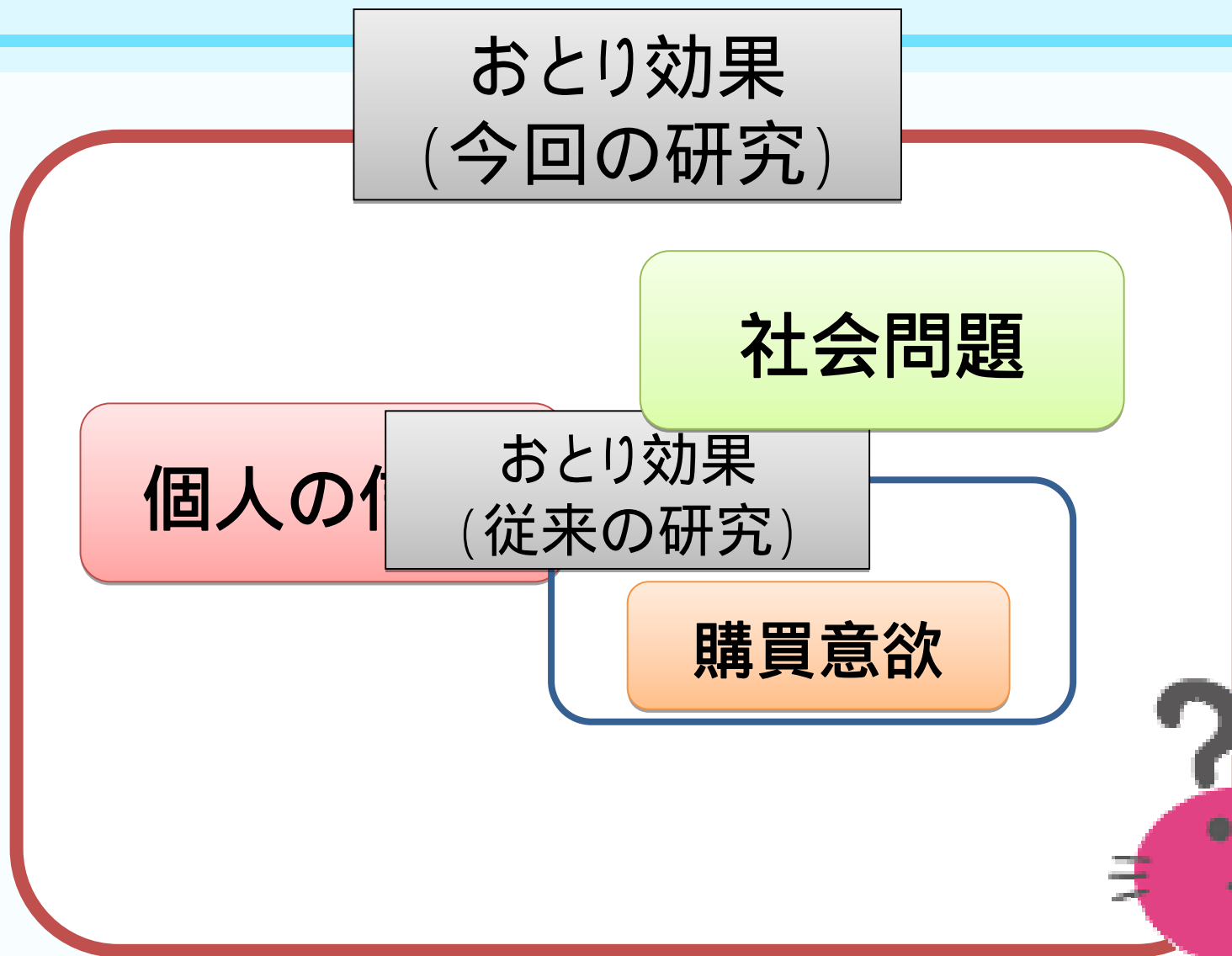
# おとり効果の確認：練習問題

音楽プレイヤーの価格と価格表		
	A	<del>A31</del>
値段	\$ 400	<del>\$ 350</del>
容量	30GB	<del>20GB</del>

選択肢	1	2	3
値段	\$ 400	\$ 350	\$ 300
容量	25GB	20GB	8GB



# 研究課題





## 3つの分野



原子力発電



政党の支持



臓器移植

# 実験概要

- 男性200人、女性200人の計400人対象
  - 調査地：大阪経済大学、追手門学院大学  
関西大学、甲南大学
  - 調査日：2011年10月17日・18日

## 予備実験

- 人数：100人
- 調査日：9月21日・10月13日
- 調査地：大阪経済大学



## 3つの分野



原子力発電



政党の支持



臓器移植

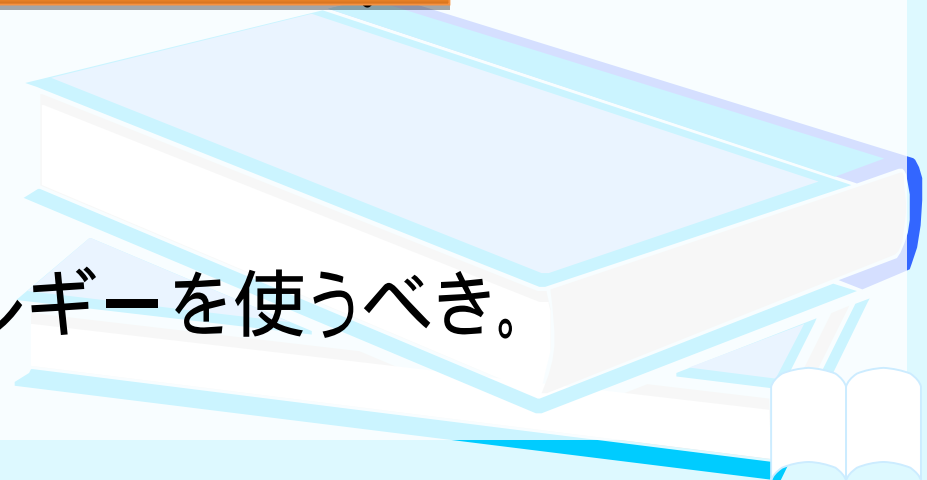
## 実験2 \* 原子力発電の是非 \*

## グループ2

A. 原子炉の点検を行った後、  
安全と判断されたものは再稼働するべき。

A. 原子炉の点検を行わずに、  
全ての原子炉を再稼働をさせるべき。

B. 原子力発電は全廃して、  
太陽光などの自然エネルギーを使うべき。



# 実験2 \* 原子力発電

グループ1

グループ2

A. 点検後 再稼働

58%

63%

A' . 点検せず再稼働

2%

B. 全廃

42%

35%

## 実験3 \* 政党の支持 \*



原子力発電



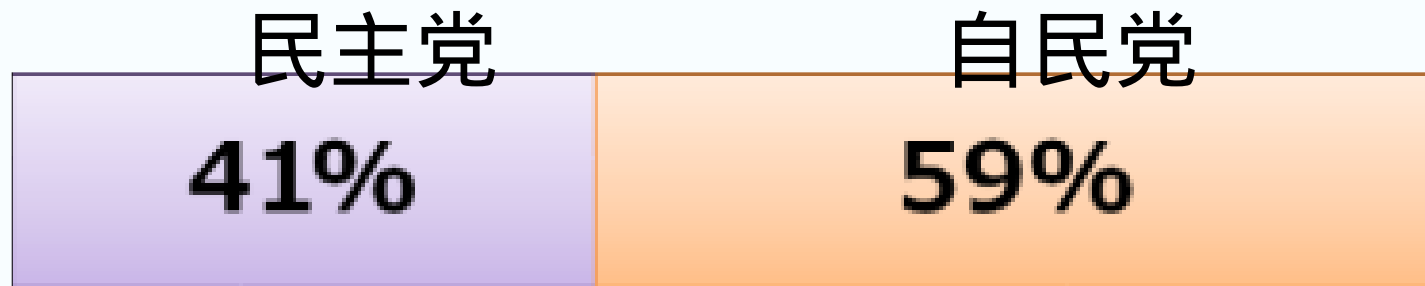
政党の支持



臓器移植

## 実験3 \* 政党の支持 \*

グループ1



グループ2



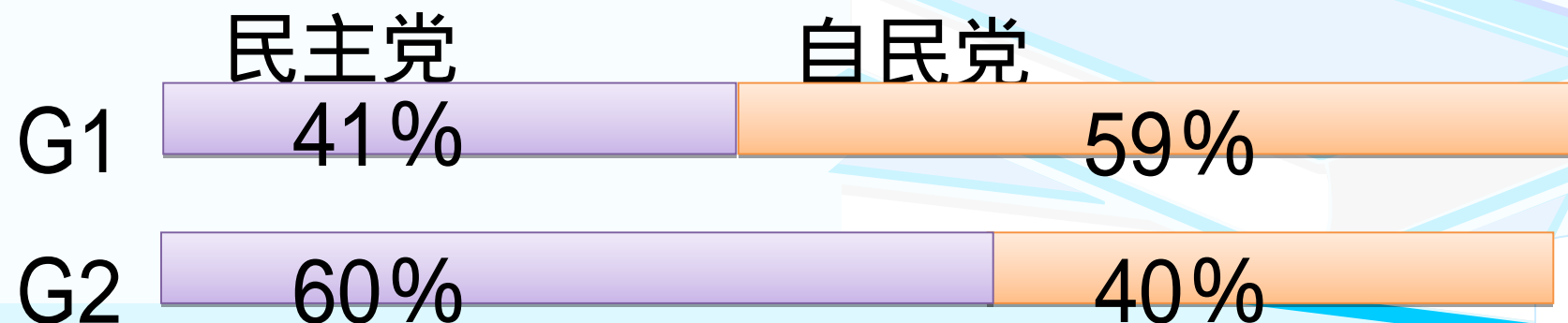
## 実験3 \* 政党の支持 \*

A. 民主党中心政権のもとで、財政再建を目指すべき。

グループ1

B. 自民党中心政権のもとで、若者に対する  
課税中心とした財政再建を目指すべき。

B. 自民党中心政権のもとで、財政再建を目指すべき。





## 実験4 \* 臓器提供の意思 \*



原子力発電



政党の支持



臓器提供

## 実験4 \* 臓器提供の意思 \*

グループ2

A. 私は、脳死後及び心臓が停止した  
死後いずれでも、移植のために臓器を提供します。

A\*私は、心臓が停止した死後に限り  
移植のために臓器を提供します。

B. 私は、臓器を提供しません。

B.



# 実験4 \* 臓器提供の

グループ1

グループ2

A. 脳死もしくは  
心臓停止で提供

64%

45%

A\* 心臓停止で提供

31%

B. 提供しない

36%

24%

## 実験4 ＊臓器提供の意思＊

- ・ 私は、脳死後及び心臓が停止した死後いずれでも、移植のために臓器を提供します。
- ・ 私は、心臓が停止した死後に限り、移植のために臓器を提供します。
- ・ 私は、臓器を提供しません。



# 実験4 \* 臓器提供の意思 \*

## 保険証

注意事項 保険医療機関等において診療を受けようとするときには、必ずこの証をその窓口で渡してください。

住所

--

備考

--

※以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思を表示することができます。  
記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
3. 私は、臓器を提供しません。

《1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。》

【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

〔特記欄〕

署名年月日： 年 月 日

本人署名(自筆)：

家族署名(自筆)：

# 実験4 \* 臓器提供の

グループ1

グループ2

A. 脳死もしくは  
心臓停止で提供

64%

45%

A\* 心臓停止で提供

31%

B. 提供しない

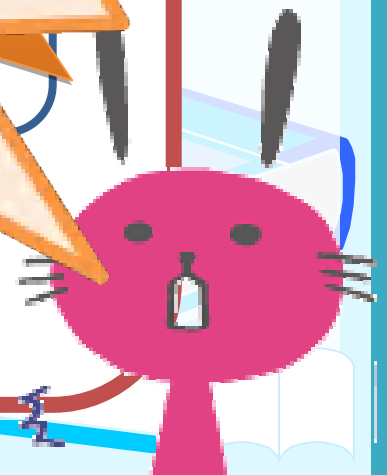
36%

24%

## 研究まとめ

おとりこ  
回

個人の信念や社会問題にも  
適用できる可能性を実証



## 参考文献

- ダン・アリエリー 著、熊谷 淳子 訳

『予想どおりに不合理

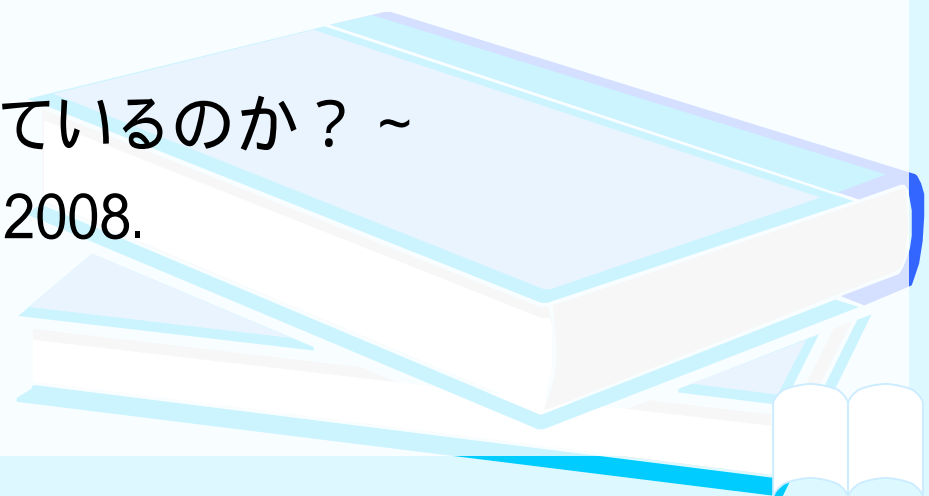
行動経済学が明かす「あなたがそれを選ぶわけ」』

早川書房 2008年

- ダン・アリエリー

～我々は本当に自分で決めているのか？～

at TED conference Dec. 2008.







ご清聴ありがとうございました。

# 実験5 \* ビジュアル好感度調査 \*

